

用語の解説

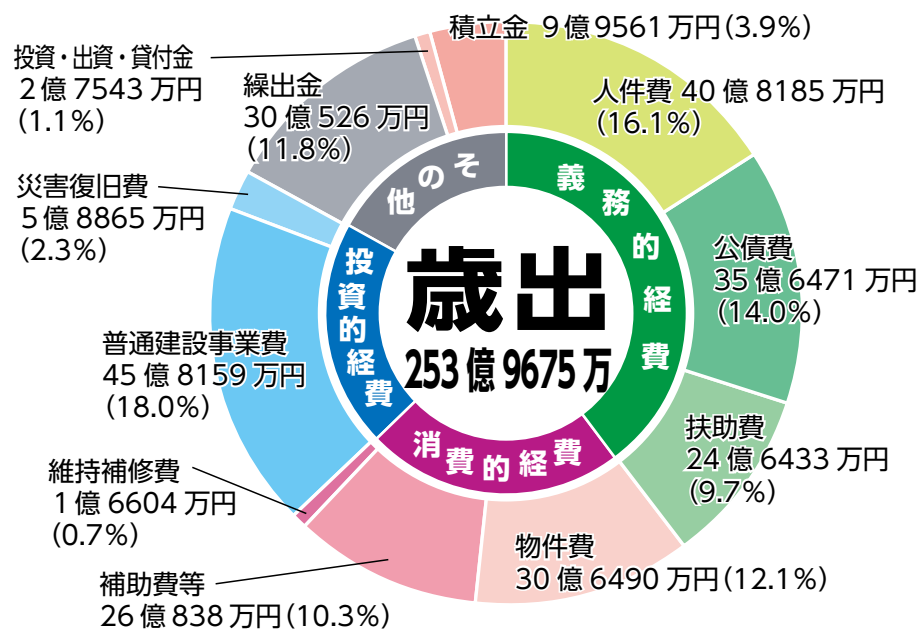
**(歳入)**  
 市税…市民税、固定資産税などの市に納められた税金  
 地方交付税…市町村の実状に合わせて国から交付されるもの  
 市債…市が借り入れたお金  
 国・県支出金…国・県からの補助金、負担金など  
 繰入金…基金の取り崩しや他会計から入れるお金  
 自主財源…市が自ら徴収または収納できる財源で、市税、使用料、手数料、寄付金、財産収入など  
 依存財源…国や県から交付されたり、割り当てられたりする収入のことで、地方交付税、国・県支出金、地方譲与税、市債など

**(歳出)**  
 公債費…市債の元金返済、利子の支払いに要する経費  
 扶助費…生活扶助、教育扶助などの経費  
 物件費…一般事務経費、施設の保守管理などの経費  
 普通建設事業費…道路の新設、改良や施設の新増築などの経費  
 災害復旧事業費…台風などで被害を受けた施設の復旧のための経費  
 繰出金…一般会計から特別会計、企業会計への負担金や補助金など  
 積立金…特定の目的のための積立  
 義務的経費…支出が義務付けられている人件費、扶助費および公債費からなります。この経費の割合が小さいほど、財政の弾力性があります。  
 消費的経費…経費の支出効果が、その年度限り、または極めて短期間に終わり、後年度に形を残さない性質の経費です。物件費、維持補修費および補助金等からなります。  
 投資的経費…道路や住宅の建設など、資本形成に向けられ施設等財産として後年度に残るものへの経費です。

平成 27 年度

歳出 253億9675万円

義務的経費は人件費・扶助費が減額となったため、前年度に比べ3097万円(0.3%)の減額、消費的経費は、主に物件費・補助費等の増額により、前年度に比べ8億7201万円(17.6%)増額、投資的経費は、普通建設事業費・災害復旧事業費が減額したため、前年度に比べ17億1750万円(24.9%)減額、その他経費は、基金への積立などが減額となったため、前年度に比べ1億7106万円(3.8%)の減額となりました。



義務的経費	101億1089万円(39.8%)	3097万円の減額
消費的経費	58億3932万円(23.1%)	8億7201万円の増額
投資的経費	51億7024万円(20.3%)	17億1750万円の減額
その他経費	42億7630万円(16.8%)	1億7106万円の減額

普通会計を市民1人あたりに換算すると…

歳出 (サービスに使ったお金)  
**79万2311円**

企業会計名		収益的収支	資本的収支
水道事業	収入	3億1867万円	765万円
	支出	3億1556万円	4777万円
成羽病院事業	収入	12億5113万円	1億1860万円
	支出	14億1322万円	1億5688万円

企業会計名	収益的収支損益計算 (税抜)	純利益
水道事業	総収益	3億339万円
	総費用	3億355万円
成羽病院事業	総収益	12億4394万円
	総費用	13億8818万円

収益的収支 / 運営費や維持管理費に要する経費や財源  
 資本的収支 / 建設および企業債償還に要する経費や財源

**公営企業会計**  
 地方公営企業法の適用を受ける公営企業会計については、水道事業においては長期前受金戻入益の減少と修繕料の増加のため、純損失は16万円となりました。  
 成羽病院事業においては、入院収益の減少と新病院建物および新規購入医療機器の減価償却費の増加および医師住宅建替えに伴う既存医師住宅取壊しによる除却損の計上により、純損失は1億4424万円となりました。

決算状況の概要

普通会計

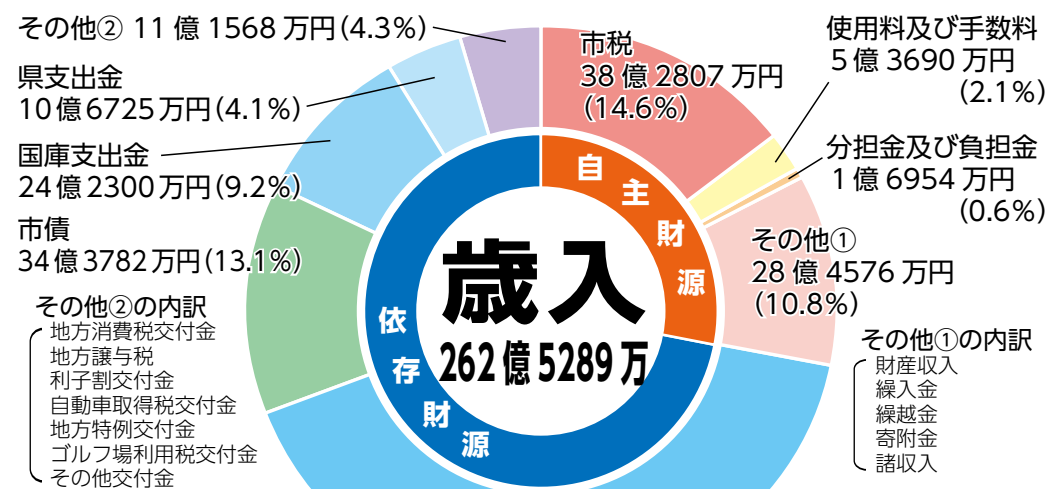
実質収支は  
**5億8434万円の黒字**

普通会計の平成27年度決算では、歳入総額262億5289万円で、前年度と比較して8億9644万円(3.3%)の減額となりました。

歳出総額は253億9675万円で、前年度と比較して10億4753万円(4.0%)の減額となり、歳入から、歳出と27年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は、5億8434万円の黒字となりました。

歳入 262億5289万円

地方交付税が前年度と比べ3億5259万円(3.2%)の減額、道路や建物の建設のために借り入れる市債も6億4524万円(15.8%)の減額となりました。



依存財源	総額188億7262万円(71.9%)	15億3150万円の減額
自主財源	総額73億8027万円(28.1%)	6億3506万円の増額

(人口3万2054人：平成28年3月31日現在)

歳入 (納められた市税)  
**11万9426円**

特別会計名	収入①	支出②	実質収支①-②
国民健康保険 (事業勘定)	44億4134万円	43億9488万円	4646万円
(直診勘定)	6390万円	6390万円	0円
後期高齢者医療	4億7423万円	4億7297万円	126万円
介護保険 (事業勘定)	46億1148万円	45億6918万円	4230万円
(サービス勘定)	1億1477万円	1億1477万円	0円
特別養護老人ホーム	2億7193万円	2億7193万円	0円
簡易水道事業	12億7468万円	12億6663万円	0円
下水道事業	15億2339万円	15億2323万円	0円
地域開発事業	1億9094万円	1億7963万円	51万円
巨瀬財産区	146万円	130万円	16万円
宇治財産区	614万円	441万円	173万円
有漢財産区	14万円	14万円	0円

特別会計

10の特別会計(普通会計に含まれる特別会計を除く)全てで、実質収支は黒字となりました。また、特別会計の実質収支の合計額は9243万円となりました。ただし、簡易水道事業、下水道事業、地域開発事業は、翌年度繰越財源を計算に入れていません。

お知らせします 市の財政状況

市は、市民の皆さんに市の財政状況を知っていただくため、毎年6月と12月に「市の財政事情」を公表しています。今回は、平成27年度の決算と平成28年度上半期(4～9月)の予算執行状況についてお知らせします。

問 理財課 財政係 ☎(21)0206 / 成羽病院事業は成羽病院事務局 ☎(42)3111 / 水道事業は上下水道課 下水道業務係 ☎(21)0242